

予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成26年9月16日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会
主査 鵜 川 晃 匠

平成26年9月16日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	備 考
議案第69号 平成26年度備前市一般会計補正予算(第2号)中、 厚生文教分科会所管部分	—

《 分科会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
議案第69号の審査（教育委員会関係）	2
議案第69号の審査（市民生活部・ 保健福祉部関係）	4
閉会	5

予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成26年9月16日（火）	厚生文教委員会休憩中		
開議・閉議	午前11時00分	開会　～	午前11時20分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中（第4回定例会）の開催		
出席委員	委員長	鵜川晃匠	副委員長	星野和也
	委員	橋本逸夫		津島　誠
		守井秀龍		立川　茂
		石原和人		森本洋子
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作		
傍聴者	議員	掛谷　繁	西上徳一	山本　成
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	市民生活部長	有吉隆之	市民窓口課長	野道徹也
	税務課長	高山豊彰	収納推進課長	岡正千丈
	市民協働課長	眞野なぎさ	環境課長	藤原弘章
	保健福祉部長	金光　亨	福祉事務所長 兼臨時給付金対策課長	横山雅一
	介護福祉課長	高見元子	社会福祉課長	柴垣桂介
	こども課長 兼幼保一体型施設建設推進課長	今脇誠司	保健課主幹	草加浩一
	日生総合支所長	星尾靖行	吉永総合支所長	森本和成
	教育長	小林清子	教育次長	末長章彦
	学校教育課長	小郷康弘	生涯学習課長	田原義大
	公民館活動課長	山台智子		
審査記録	次のとおり			

午前11時00分 開会

○**鵜川主査** ただいまの出席は8名です。定足数に達しておりますので、これより厚生文教分科会を開会いたします。

***** 議案第69号の審査（教育委員会関係） *****

予算決算審査委員会に付託された議案のうち、議案第80号平成25年度備前市一般会計歳入歳出決算の認定については、閉会中に審査することになっておりますので、本日は、議案第69号平成26年度備前市一般会計補正予算（第2号）中、当分科会所管部分のうち教育委員会関係の審査を行います。

補正予算書をお開きください。あわせて、細部説明書をごらんください。

まず、歳入で、10ページの14款使用料及び手数料、1項使用料、12ページの15款国庫支出金、2項国庫補助金、2目教育費国庫補助金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、14ページの18款寄附金、1項寄附金、同じく14ページ、19款繰入金、2項基金繰入金、17ページの21款諸収入、5項雑入、5目雑入、7節災害共済会共済金等、19節入場料及び参加料で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、歳出に移ります。

30ページの10款教育費、1項教育総務費、2項小学校費、3項中学校費、4項高等学校費で御質疑ございませんか。

○**橋本委員** 細部説明書からちょっと質問させてください。

教育研修諸費の31万2,000円増で、放課後学習サポート事業の拡充に伴いということで今回補正措置をされております。もう少し詳しく内容を教えていただけたらと思います。

○**小郷学校教育課長** 学力向上策を一層充実させるために今回補正を上げさせていただいております。新規として3校、伊部小学校、吉永小学校、神根小学校、主に小学校のほうにウエートを置いて補正計上をしております。

なお、既に実施しているのは3校、香登小、片上小、吉永、それから中学校、加えて、今回、新規で小学校3校でございます。

○**橋本委員** これ、放課後学習サポートというのは、これは、例の県事業でやっとなるホリデーわくわくですか、その事業と同じなんですか。それとも、全く別のものですか。

○**小郷学校教育課長** 従前は岡山県教委の事業でホリデーわくわく事業と放課後学習サポート事業の2つがございました。それが、県のほうの事業の再編で、放課後学習サポート事業の1本になっております。

○**橋本委員** そしたら、さっき言われたホリデーわくわくという事業はもうなくなって、全部この放課後学習サポート事業に集約されたということよろしいでしょうか。

○小郷学校教育課長 はい、そうでございます。

○橋本委員 了解です。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○星野副主査 教育総務費、事務局費、委託料、情報ネットワーク設定委託料ですが、これ、細部説明にあります、タブレット端末を利用した小・中学校のICT授業がスムーズに行われるよう、市の情報ネットワーク環境を充実させるための委託料として上がっていますが、これまでの説明では、たしか、今のネットワーク環境で当面は事足りるという話だったと思うんですが、この委託料が必要になった理由をお教えてください。

○末長教育次長 言葉としまして、通信帯域の整備であるとかを今後やっていますというふうにも言うてあるかと思いますが、この情報ネットワーク設定委託料でそれぞれのタブレット2, 800台、それを機械的に認識できるようにするものであります。一つ一つに機械を認識しないとネットワークに入っていけませんので、それを認識させるためのもの、もっと言うならIPアドレスを一つ一つに認識できるようにするための委託料ということになっております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、次に行きます。

32、33ページ、5項幼稚園費、6項社会教育費、7項保健体育費で御質疑ございませんか。

○星野副主査 保健体育費、学校給食費の消耗品費の100万円ですが、これ、備前焼食器の拡充ということですが、これはどこに導入される予定なんでしょうか。

○末長教育次長 西鶴山共同調理場並びに伊里共同調理場のほうに200セット、置かせていただく予定であります。

○星野副主査 たしか2校に先行導入されていると思うんですが、この取り扱いとか使い勝手についての聞き取り等の調査はされたんでしょうか。

○末長教育次長 片上小学校に100セットございます。今の使い方としましては、イベント給食ということで使っております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、歳入歳出全体で御質疑があれば、質疑漏れはありませんか。あれば発言願います。

○守井委員 31ページの防犯カメラについてなんですが、もう場所は決まっていますか。

○末長教育次長 実はこれ、三石の篤志家による寄附によるもので、寄附されているところから三石小学校に防犯カメラを設置するというようにしております。

○守井委員 わかりました。

○鵜川主査 その他、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第69号中、当分科会所管部分のうち教育委員会関係の質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、議案第69号中、当分科会所管部分のうち教育委員会関係についての質疑を終結いたします。

以上で議案第69号中、当分科会所管部分のうち教育委員会関係の審査を終了いたします。説明員入れかえのため、暫時休憩をいたします。

午前11時10分 休憩

午前11時14分 再開

○**鵜川主査** それでは、休憩前に引き続き分科会を再開します。

***** 議案第69号の審査（市民生活部・保健福祉部関係） *****

それでは、平成26年度備前市一般会計補正予算（第2号）中、当分科会所管部分のうち市民生活部、保健福祉部関係の審査を行います。

補正予算書をお開きください。あわせて、細部説明書をごらんください。

まず、12ページ、13ページの歳入で、15款国庫支出金、2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金、16款県支出金、2項県補助金、2目民生費県補助金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、14ページから17ページで、19款繰入金、1項特別会計繰入金、16ページ、17ページで21款諸収入、5項雑入、5目雑入、32節民生費雑入、33節衛生費雑入で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、歳出に移ります。

20ページ、21ページ、2款総務費、1項総務管理費、12目自治振興費で御質疑ございませんか。

○**森本委員** 負担金補助及び交付金で、細部説明に佐山地区193戸を対象とする無線放送施設設置事業ということなんですけれども、この193戸というのは、屋内用それとも屋外用、どちらなんでしょうか。

○**眞野市民協働課長** 屋内用で、各戸に取りつけるものでございます。

○**鵜川主査** ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、20ページから23ページで、3款民生費、1項社会福祉費、2項老人福祉費、3項児童福祉費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいですか。

次に、22、23ページで、3款民生費、4項生活保護費、4款衛生費、1項保健衛生費で御

質疑ございませんか。

○橋本委員 22ページの生活保護費について、1点質問します。

きのうだったか、けさだったか、テレビ報道で、岡山県の生活保護の受給者が伸びて、過去最高になったという報道がございました。備前市の場合、この生活保護の受給者数の推移がどんなんでしょうか、ふえるような予算は組んではおらないんですけれども、大体どういうふうなレベルで推移をしておるのか、わかれば教えていただきたいと思います。

○柴垣社会福祉課長 生活保護の動向については、近年、180世帯前後を推移しているということで、大きく世帯がふえているということはありません。人口にしても、要保護人員についてはおおむね240人前後を推移しているということで、大きく変動はありませんが、微増というような形で、徐々にふえているような状況でございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

以上ですが、歳入歳出全体で質疑漏れはございませんでしょうか。あれば御発言を願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第69号中、当分科会所管部分のうち市民生活部、保健福祉部関係の質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、議案第69号中、当分科会所管部分のうち市民生活部、保健福祉部関係の質疑を終結いたします。

以上で議案第69号中、当分科会所管部分のうち市民生活部、保健福祉部関係の審査を終了いたします。

以上をもちまして厚生文教分科会を閉会いたします。

午前11時20分 閉会